

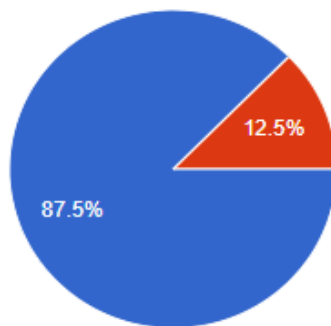
令和3年度 郡山支援学校インターネット利用実態調査【結果】

生徒指導部・情報教育部

類型	回答者数 (人)	類型	回答者数 (人)	類型	回答者数 (人)
小5・6 I	3	中 I	16	高 I	4
小6 II 2	6	中 II 1	10	高 II 1	2
				高 II 2	14
小計	9	中計	26	高計	20
				全体計	55

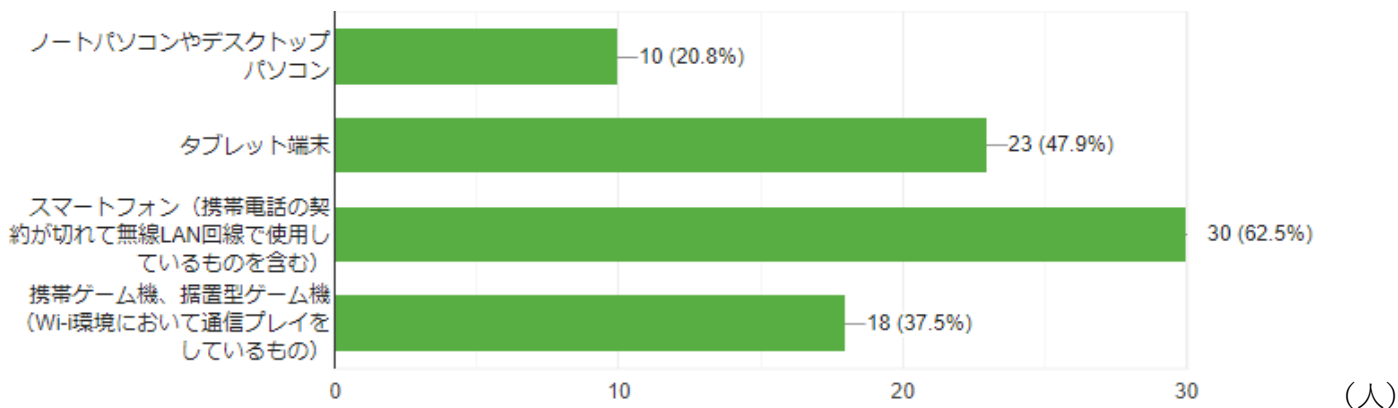
Q1 あなたは、学校の授業以外でインターネットを使っていますか。

はい	87.5%
いいえ	12.5%



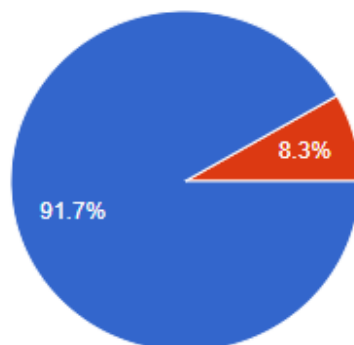
Q2 あなたはどんな機器でインターネットを使っていますか。

あてはまるものすべてを選んでください。



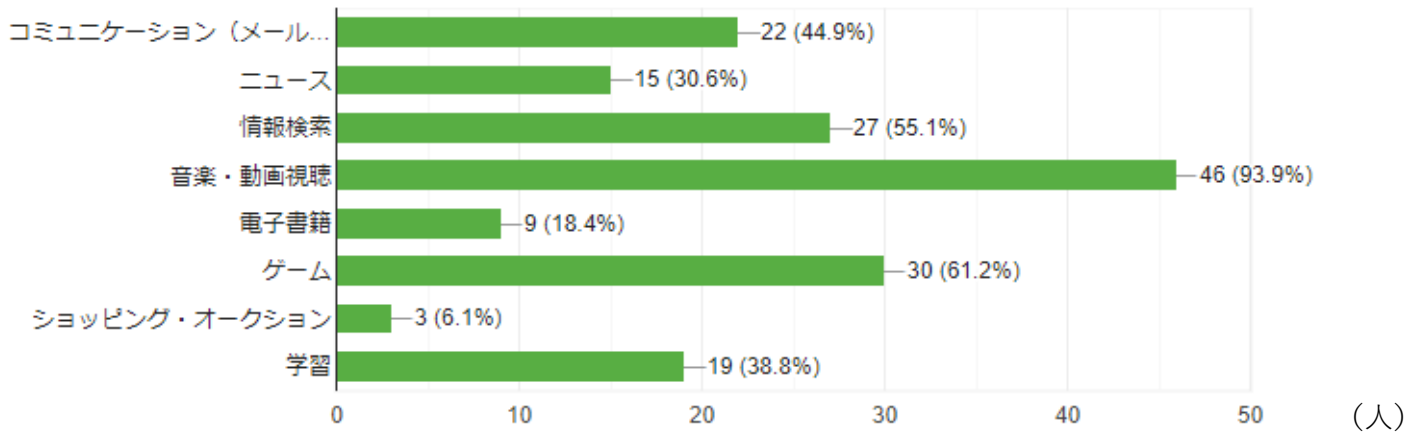
Q3 あなたの家庭では、Wi-Fiを使用してインターネット通信を行っていますか。

使用している	91.7%
使用していない	8.3%



Q4 あなたはインターネットを使って何をしていますか。

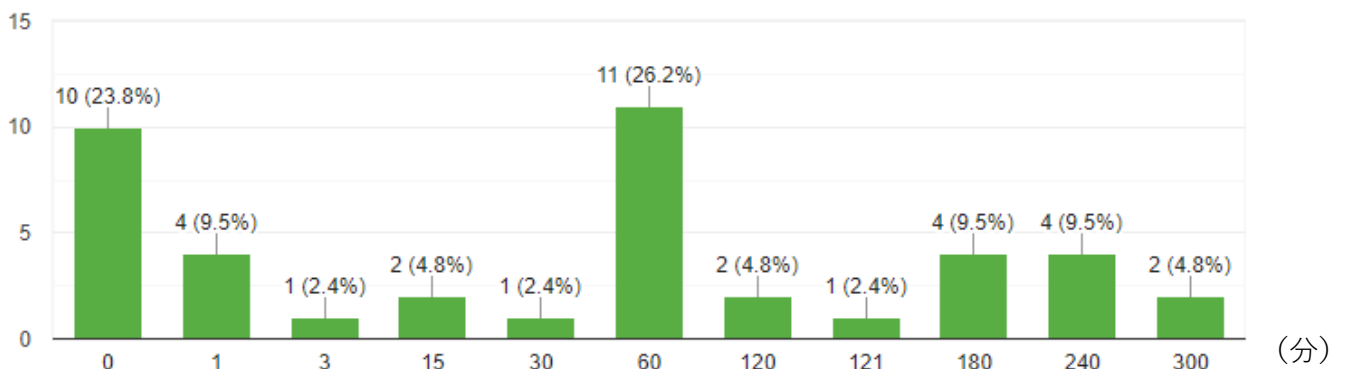
あてはまるものすべてを選んでください。



Q5 あなたは1日に平均して、だいたい、どのくらいの時間、インターネットを使いますか。

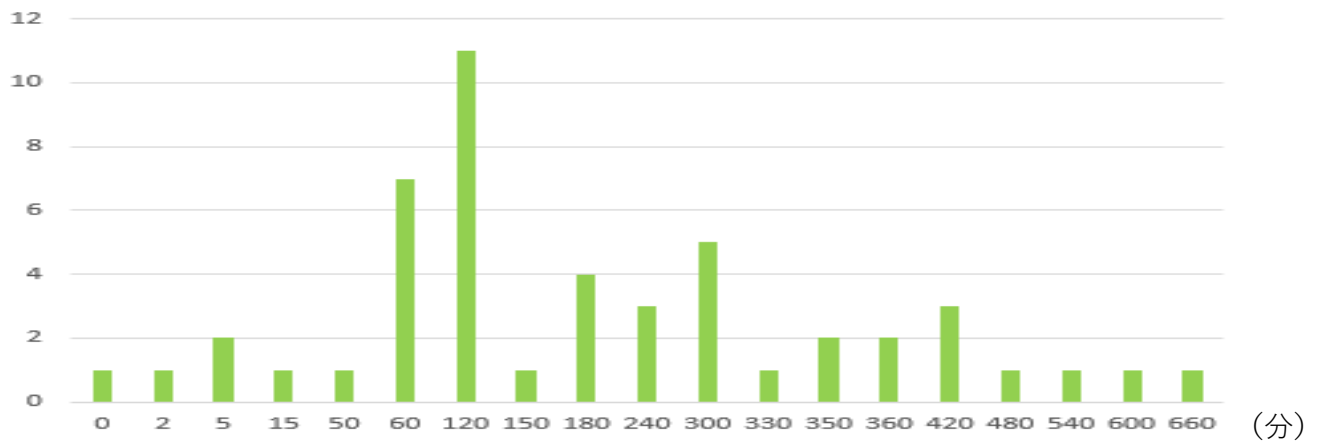
【平日】

(人)



【休日】

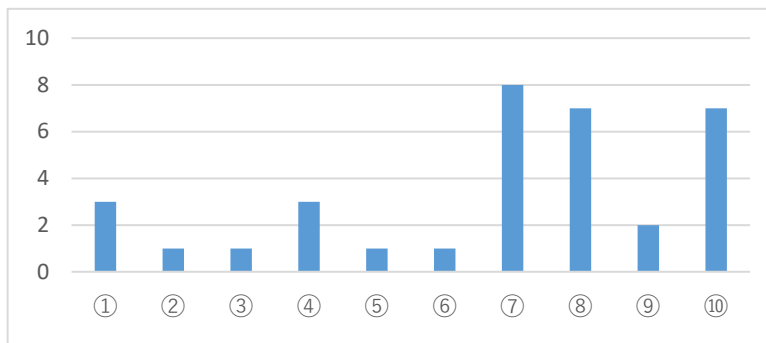
(人)



Q6 あなたはインターネットを使っていて、このようなことがありますか。

①	悪口やいやがらせのメッセージやメールを送られたり、書き込みをされたりしたことがある。	3
②	悪口やいやがらせのメッセージやメールを送ったり、書き込みをしたりしたことがある。	1
③	他人が閲覧できる掲示板等で、自分や他人の情報（名前や写真、メールアドレス、IDなど）を書きこんだことがある。	1
④	親に話しにくいサイトを見たことがある。	3
⑤	ゲームやアプリで、お金を使いすぎたことがある。	1
⑥	プライバシーを侵害したり、差別的な内容が掲載されていたりするサイトにアクセスすることがある。	1
⑦	迷惑メッセージやメールが送られてきたことがある。	8
⑧	インターネットで知り合った人とメッセージやメールなどのやりとりをしたことがある。	7
⑨	インターネットで知り合った人との人間関係で悩んだことがある。	2
⑩	インターネットにのめりこんで勉強に集中できなかったり、睡眠不足になったりしたことがある。	7

(人)

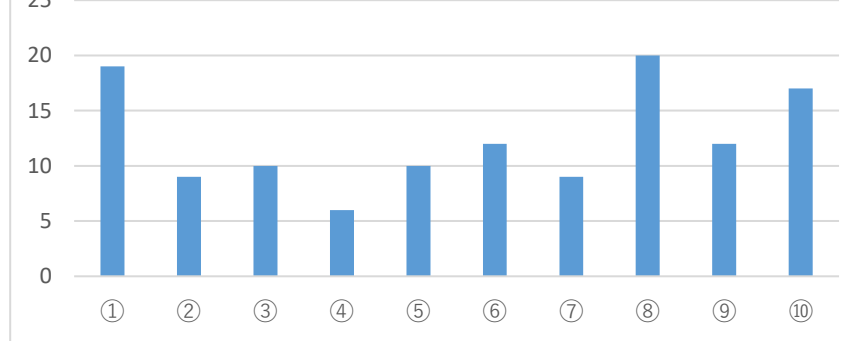


Q7 あなたの家では、インターネットの使い方について何かルールがありますか。

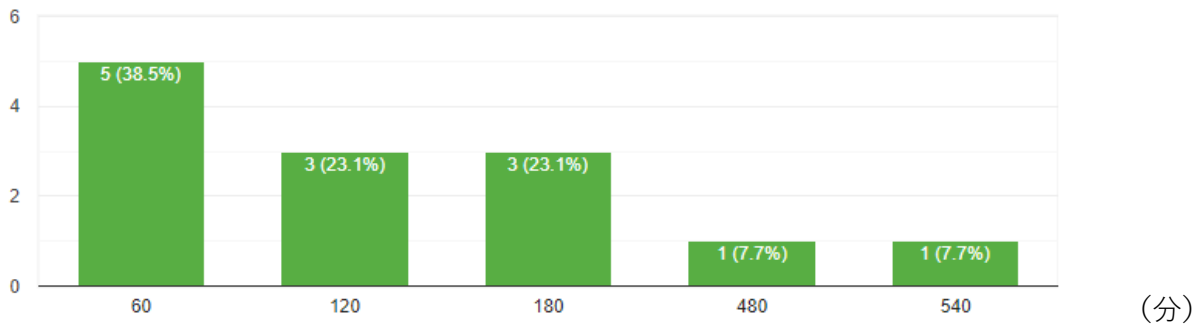
あてはまるものすべてを選んでください。

①	利用する時間を決めている。	19
②	利用する場所を決めている。	9
③	メールやメッセージを送る相手を制限している。	10
④	利用するサイトやアプリの内容を決めている。	6
⑤	他人を誹謗中傷する書き込みをしないなど、送信・投稿する内容を決めている。	10
⑥	パスワードや電話帳情報、位置情報（GPS(ジーピーエス)）などの利用者情報が漏れないようにしている。	12
⑦	ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法を決めている。	9
⑧	困ったときにはすぐに保護者に相談するように決めている。	20
⑨	フィルタリングが設定された機器を利用している。	12
⑩	特にルールを決めていない。	17

(人)



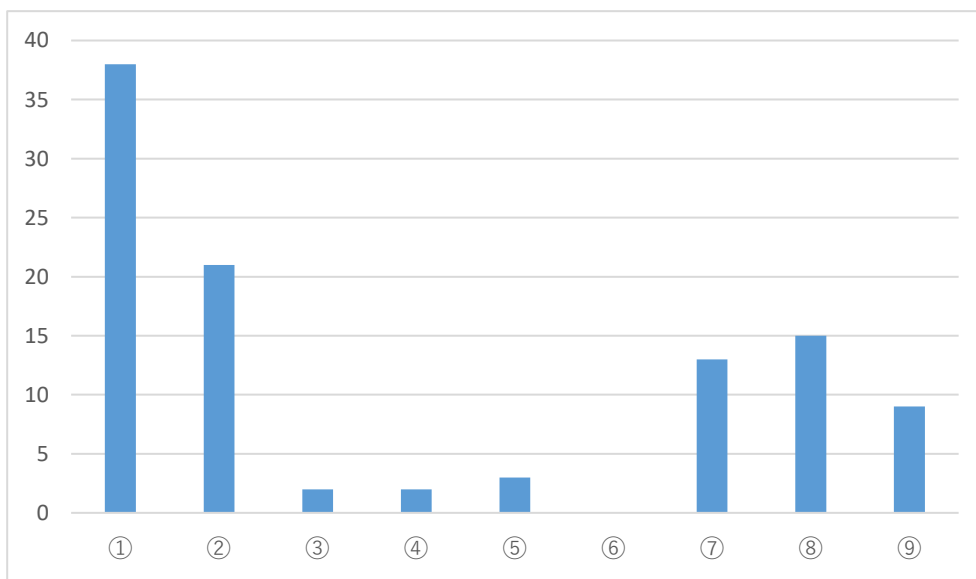
Q7で「利用する時間を決めている」と答えた人の利用時間は
(人)



Q8 あなたは、青少年に不適切なサイト(出会い系サイトやアダルトサイトなど)やネットいじめの問題などインターネットの危険性について、説明を受けたり学んだりしたことがありますか。この中から、あてはまるものすべてを選んでください

①	学校で教えてもらった。	38
②	保護者から教えてもらった。	21
③	兄弟・姉妹から教えてもらった。	2
④	機器の購入時に販売員に説明してもらった。	2
⑤	機器の購入時に資料をもらった。	3
⑥	友達から教えてもらった。	0
⑦	テレビや本・パンフレットなどで知った。	13
⑧	インターネットで知った。	15
⑨	特に教えてもらったり学んだりしたことはない。	9

(人)



質問番号	傾向・実態 等
3	家庭ではWi-Fiを使用してインターネットを使用している生徒が91.7%となっており、ほとんどの児童生徒が通信容量を気にすることなく、SNSや動画視聴等を行える環境にある。
5	インターネットを平日に3時間、休日では10時間以上使用している児童生徒がいる。
6	インターネットが原因で勉強に集中できなくなってしまったことや、知り合った人とやり取りをしたことがある児童生徒が複数名いる。
8	インターネットの危険性や情報モラルについて説明を受けたり、学んだことがないと答えている児童生徒が複数名いる。

《今後の取り組みについて》

利用時間については、休日は特に長時間化していることがわかります。利用時間の長時間化に伴う生活習慣の乱れや、SNSを使用したトラブルに巻き込まれる危険性も懸念されます。

現在、国を挙げてICT教育の環境が整えられ、一人一台のタブレット端末の学校や家庭での利用が急速に進められています。子どもたちがインターネット・SNSと上手に付き合い、ICT機器をツールとして正しく有効に活用していくことが求められています。

家庭内においては、子どもが使用している機器へのフィルタリング機能の設定を行い、子供がどんな使い方をしているかを確認したり、保護者自身も適切なインターネット利用を心がけ、手本となってよいマナーを学ばせていきましょう。子どもをネット被害から守り、安心して上手に利用できるようにご協力をお願いします。

最後に、今回の調査でわかった児童生徒の実態において、より効果的な指導ができるよう、本校においても学校全体として、情報教育（モラル）に対する意識を高めていきたいと思っております。

【ご家庭でぜひ確認していただきたい、適切なネット利用の仕方】

- | |
|--|
| ① ネット端末機器を購入する必要性、購入した目的を子どもと(再)確認する。 |
| ② 必ずフィルタリングをする。(設定の仕方がわからない時は各通信業者へ)
※青少年インターネット環境整備法:18未満には必ずフィルタリングをする。 |
| ③ 家庭内のルールを子どもと相談して決め、文章化する。
決めたルールが守られているか定期的に話し合い、見直す。 |
| ④ インターネットの特性や危険性を保護者が積極的に学び、子どもと確認する。 |
| ⑤ 子どもがどんな使い方をしているか確認する。(家の内外も含めて) |
| ⑥ 保護者自身が適切なインターネット利用を心がけ、手本となる。 |

※ お子さんをネット被害から守るために、よろしくをお願いします。